

## ＜参考資料＞

### 『輸送における安全性について』

#### 1. 輸送物の種類

A型核分裂性輸送物

#### 2. 輸送容器の概略

型式：MFC-1型・・・12個

形状：円筒形

寸法：全長 約5m

外径 約1m

重量：約3.8トン（輸送容器だけで約2.8トン）・・・8個

約4.0トン（輸送容器だけで約2.8トン）・・・4個

材質：鋼鉄製

#### 3. 輸送物の安全確認

本輸送物については、別添に示す国の安全基準を満たすことを、原子力規制委員会により確認されたものです。

#### 4. 輸送上の安全対策

輸送にあたっては、車両の積付け・標識等、輸送上の十分な安全対策を実施しております。

なお、万一緊急の事態が生じた場合にも、最寄りの消防、警察、自治体および官庁等に連絡するとともに、適切な措置をとることとしており、十分な安全対策を講じることとしております。

以上

## 別添

### 「A型核分裂性輸送物の安全基準」

「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」第59条に基づき、国が定めているA型核分裂性輸送物に係わる技術上の基準の主なものは、以下の通りである。

- ①線量当量率 : 表面で  $2 \text{ mSv/h}$  以下  
表面から  $1 \text{ m}$  離れた位置で  $0.1 \text{ mSv/h}$  以下
- ②表面密度限度 :  $\alpha$  線を放出する放射性物質の場合、 $0.4 \text{ Bq/cm}^2$  以下  
 $\alpha$  線を放出しない放射性物質の場合、 $4 \text{ Bq/cm}^2$  以下

また、A型核分裂性輸送物の試験条件には、

- ①一般の試験条件 : 水の吹きつけ試験
  - 自由落下試験
  - 圧縮試験
  - 貫通試験
- ②特別の試験条件 :  $9 \text{ m}$  落下試験
  - 棒上の  $1 \text{ m}$  落下試験
  - 耐火試験
  - 浸漬試験

があり、これらの厳しい諸条件下においても、容器の健全性を維持し、臨界に達することがないよう、法令の基準値を満足している。

以上